

(一社) 日本中小型造船工業会常務理事選考経過・任命理由

本法人の使命は、中型造船業及び小型造船業の経営基盤の強化、技術の向上、人材の確保・育成等を推進し、もって関連産業の発展に資するとともに、我が国経済の発展に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、常勤の専務理事を補佐し、事務局の事業の円滑かつ着実な管理・運営ができ、加えて、事務の効率化等に的確に取り組むことが要求される。

常務理事の選考に当たっては、総会において西田浩之氏を理事に選任し、その後、理事の互選により常務理事に選任したところである。

任命理由は、国土交通省海事局安全技術調査官、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所総務部長などを歴任し組織のマネジメントの経験を有し、業界の技術の向上や次代を担う人材育成に関する広範な知識に加え、組織の統率力、管理能力、判断力など、理事に必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどにより、理事会において常務理事に相応しいと判断されたことによるものである。特に、同人は、これまでの職歴により、本法人において必要とされる造船関係法令の知識も豊富で、造船業界はもとより関連業界との人脈も幅広く、近年特に厳しくなっている環境規制に関連する技術に関する幅広い知識を持ち、即座に力量を発揮できるという強みをもっており、本法人の常務理事として期待できるものと認められることによるものである。